

2014年3月3日
NTT アイティ株式会社

サイネージ効果測定サービス「ひかりサイネージ Metrics2」を新発売 ～顔検出・顔向き推定・性別年代推定・混雑度・流動計測を同時に計測可能～

NTT アイティ株式会社（本社 横浜市中区、代表取締役社長 長谷雅彦）は、NTT グループが進めるデジタルサイネージソリューション「ひかりサイネージ」のサポートツールとして、「ひかりサイネージ Metrics2」を2014年3月10日から販売開始します。

「ひかりサイネージ Metrics2」では、新たに流動計測を追加。さらに顔検出・顔向き推定・性別年代推定・混雑度を全て同時に計測可能となりました。現在配信しているコンテンツが、どの時間帯にどの年代の人に見られているかなどを計測することで、サイネージサービスの効果的な運用を目指す際のチェックツールとして活用できます。

■ 経緯

NTT アイティでは、Android や Windows PC を用いたひかりサイネージサービスを展開し、「安心・簡単・お得」なデジタルサイネージを提供してまいりました。

昨今、デジタルサイネージの一般認知度が上がるとともに、導入いただいたお客様から「コンテンツの配信効果を知りたい」、「特定の年代に響くコンテンツをつくりたい」など、運用効果等についてのご要望をいただくことが増えてきました。

こうしたご要望にお応えするため、NTT メディアインテリジェンス研究所の開発した「広告効果測定技術」を利用し、年代／性別／マーケティング情報や通過する人数・混雑度を同時に計測できるデジタルサイネージサポートツールとして、効果測定サービス「ひかりサイネージ Metrics2」を提供することといたしました。

■ 機能

● 通過人数計測機能の追加

混雑度計測技術を基に開発した①流動解析技術（混雑時用）、②高速トラッキング技術（閑散時用）を組み合わせることにより、混雑時、閑散時のいずれの状況にも対応できる通過人数機能を追加。また、顔検出・顔向き推定・性別年代推定・混雑度との同時計測も実現。

● デジタルサイネージのための広告効果指標の獲得

カメラ映像から、①その場にいる人の数、②実際に画面を見ている人の数、③注目している人の割合、④人物属性（性別と年代）を収集します。

● 顔検出・顔向き推定・性別年代推定技術

サイネージ近辺に設置されたカメラの映像から、実際に画面を見ている人の数、性別、年代を計測。斜め顔の人でも識別が可能です。

● 混雑度計測技術

既存の監視カメラ等、斜め下向きカメラから、その場にいる人の概数を計測。カメラ視野中の同時100人までの混雑状況にて、安定した計測が可能です。

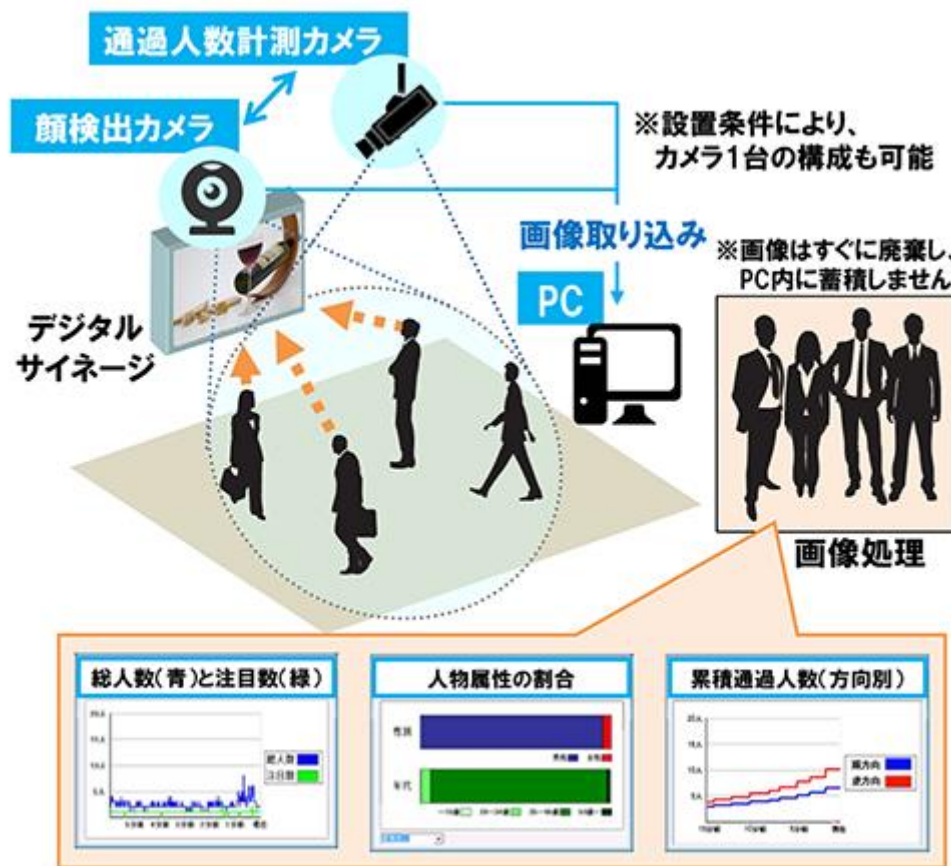


図1 ひかりサイネージ Metrics2 構成図

■ 特長

- 1台もしくは2台のカメラと、1台のPCで動作します。
- 安価な小型USBカメラ、および無線LAN対応のIPカメラを使用できます。
- 計測結果(数値)のみを出力し、映像は残さないようプライバシーに配慮しています。

■ 利用シーン

- デジタルサイネージにおける広告効果測定。
- 商業施設やイベント会場などにおけるマーケティング情報の取得。
- 駅、空港、商業施設、イベント施設など人が多く集まる場所での安全管理を支援。
- 人数や顔の向きを利用するインタラクティブサイネージ。

■ 価格(税別)

ひかりサイネージ Metrics2

- 販売価格

契約手数料	販売価格
¥3,000	オープンプライス

※ 参考価格 300~400万円(PCやカメラなどの必要機材を含みます。)

※ IPカメラ、複数台カメラのご利用など、機材構成についてはご相談ください。

■ 必要な機材

以下の機材の利用を推奨しています。

PC	OS	Windows 7 32Bit
	メモリ	4Gbyte 以上
USB カメラ または IP カメラ	推奨機種	※用途により異なります。 ※別途ご相談ください。

■ 発売開始日

2014 年 3 月 10 日より提供いたします。

■ 販売目標

販売目標：年間 100 システム

「ひかりサイネージ」は NTT アイティ株式会社の登録商標です。
その他の商品等は、各社の商標または登録商標です。